各グループがまとめたアイデア(発表内容シート)

Aグループ

【発表内容シート】

若モノ主体イベント 大人はサポート 予算もゴールも決めてぜったいやるぞでスタート! (アイデアは後から決める)

【発表内容(概要)】

若者っていうのはイベントに集まる傾向があるという意見が出ました。

若者主体のイベントを提案して、大人は金銭面とか場所の確保でサポートをしていただく形が良いと思っています。予算とかゴールが決まっていると結局それに肉付けされて、こういう会議も若者が開けるし、ゴールが決まっているから絶対にやらなきゃいけないっていう意識があるので、ゴールを決めるっていうのが大事だと思います。アイデアは「あとから若者たちで話し合って会議をして決める」でいいという案が出ました。

Bグループ

【発表内容シート】

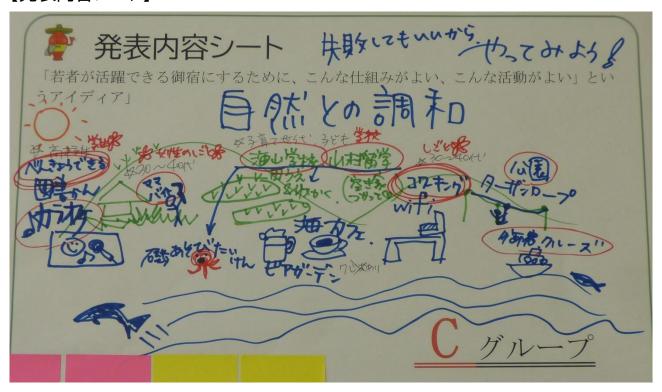
- ○漁業と農業の敷居を下げて、間口を広げる
- ○ベンチャー企業を育てる
- ○相談場所をつくる
- ○用途に縛られないフリースペースをつくる
- ○思わず行きたくなるお店
- ○気軽に通える場所をつくる

【発表内容(概要)】

まず色々漁業とか農業の敷居を下げたり、ベンチャー企業を育てるとか色々出てきたんですけど、それをするのには、まず相談場所だったり、フリースペースだったり、そういうつながりを作る場所が必要。企業ごとのコラボレーションを立ち上げるには、気軽に来れるそういう目的を持った人たちがつながり合える場所を作るのが一番。フリースペースを作る。場所は、空いている旧御宿保育所。

Cグループ

【発表内容シート】



【発表内容(概要)】

沢山意見が出ちゃって分からなくなったので絵を描きました。

ポイントは自然との調和っていうところだったんです。移住した人も住んでいる人も海が好きっていうのがあるんで、海カフェとか海ビアガーデンとか好きだし、あと御宿を沖まで出ていって御宿クルーズがしたいとか海を満喫できること。あと御宿小は磯遊び体験を学校のプログラムでしている。布施小は田植えを5年生が毎年やって収穫もするので、磯遊びや里山を両方入れた海山学校とか山村留学をすれば、30代40代の子育ての世代の人が来るだろうし、来た時に仕事がないといけないから、パパはコワーキングスペースで仕事をする。ママは、例えば御宿台とかのお庭の雑草を採るバイトとか。そういうママの仕事の斡旋がちゃんと出来ている自治体は、結構子育て世代が移住してきているんで、出来るんじゃないのかって意見もあった。そのコワーキングスペースで、仕事だけでなく、高校生は勉強をするなど、学びと仕事の空間が、海の見えるところにあったらいい。若者はカラオケを茂原まで行ってるので、こういうのが御宿はない。だからターザンロープで山を下りるとか。そんなことを考えました。

Dグループ

【発表内容シート】

布施小の有効活用→宿泊できるようにする そのためには……… 屋内で楽しめるイベントの開催。 地元の食材を使った料理の提供 などをする。 こんなことをしたら御宿に興味を持ってもらえるかも…

今ある自然を有効活用して教育にとり入れる。ここにしかない学びを!! →移住定住につながるのでは

【発表内容 (概要)】

布施小の有効活用を。ここで宿泊や野外で楽しめるイベントの開催とかをする。地元の食材を使った料理の提供。背景として、御宿って自然が本当に豊かなので、それを感じられるモノを有効活用する。無いモノは居場所。御宿に小さくても居場所があれば、そこから他の友達を集めて色んな事が出来る。そんな構想が出ました。やり方としても高校生が提案してくれたのが、まず資金も大事なので、その仲間集めは SNS、TickTok とか Youtube を使って沢山地域の魅力を発信しながら、人を集めて、そしてクラウドファンディングとかでお金を集めて、そこから整理とか食材とか色んな集めるコンテンツを作るっていう仕組みにしていけば、若者たちもいっぱい参加しやすいプロジェクトを立ち上げたらいいんじゃないかなと。

Eグループ

【発表内容シート】

若者と高齢者が気軽に子連れで立ち寄れる場所 (モーニング、ランチ、お酒が呑めるお店)

【発表内容(概要)】

私たちは色々今御宿町にある課題を出していく中で、若者とか高齢者が気軽に集える場所がないっていう話になりまして、特にランチできる場所はいくつかあるんですけど、モーニングが意外と需要があるっていう話になったのと、夜にお酒が呑めるお店とかも少ないっていうので、気軽に若者も高齢者もこう立ち寄れる場所があれば良いなって話していました。場所は駅前。もっと駅に近かったり小学校とかに近い方がふらっと立ち寄れるんじゃないかなっていうので。